

みずほCustomer Desk Report 2017/08/29号(As of 2017/08/28)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	109.10 AUD/USD
TKY 9:00AM	109.34	1.1952	130.71	0.9556	1.2904	0.7941
SYD-NY High	109.41	1.1984	130.96	0.9579	1.2946	0.7973
SYD-NY Low	109.03	1.1918	129.99	0.9527	1.2876	0.7915
NY 5:00 PM	109.27	1.1979	130.87	0.9554	1.2933	0.7963
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	7.725/8.125		△25RR	0.880	Yen Call Over	
NY DOW	21,808.40	▲ 5.27	債券市場			
NASDAQ	6,283.02	17.37	日本2年債	-0.1540	▲0.2bp	
S&P	2,444.24	1.19	日本10年債	0.0110	▲0.8bp	
日経平均	19,449.90	▲ 2.71	米国2年債	1.3253	▲0.6bp	
TOPIX	1,600.12	3.13	米国5年債	1.7402	▲1.7bp	
シゴ日経先物	19,470.00	20.00	米国10年債	2.1571	▲0.9bp	
ロンドンFT	-	-	独10年債	0.3760	▲0.4bp	
DAX	12,123.47	▲44.47	英10年債	-	-	
ハンセン指数	27,863.29	15.13	豪10年債	2.6640	1.9bp	
上海総合	3,362.65	31.13	為替市況	USD/CNH	6.6185	▲0.0252
USDJPY 3M Vol	8.46	▲0.08%	ドルインデックス	ドルインデックス	92.21	▲0.53
USDJPY 6M Vol	8.81	▲0.11%	商品市況	CRB指数	178.012	0.18
EURJPY 3M Vol	8.64	▲0.02%		NY金	1,315.30	17.40
EURJPY 6M Vol	9.14	▲0.04%		WTI	46.57	▲1.30
				Dubai Spot	50.77	0.00

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
8月28日	21:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	7月 0.4%	0.3%
	23:30	米 ダラス連銀製造業活動指数	8月 17.0	17.0

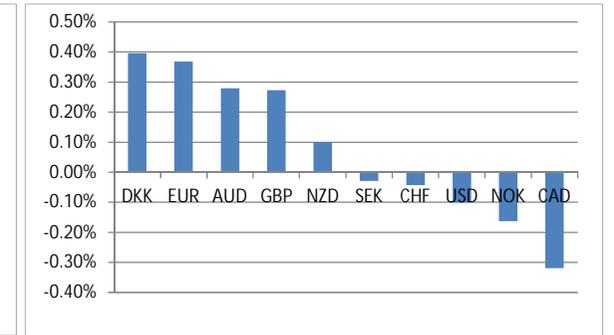
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
8月29日	08:30	日 失業率/有効求人倍率	7月 2.8%/1.52	2.8%/1.51
	15:00	英 全国住宅価格(前月比/前年比)	8月 0.0%/2.5%	0.3%/2.9%
	15:00	独 GfK消費者信頼感	9月 10.8	10.8
	23:00	米 コンファレンスボード消費者信頼感	8月 120.7	121.1

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京	東京時間のドル円は109.34レベルでオープン。オープン直後こそ高寄りした日経平均株価が上げ幅を拡大させる中、ドル円は東京時間高値109.40をつける。しかし、その後は前週末の流れを引き継いでドル売り優勢の展開となり、109円台前半まで下落。日経平均株価が前日比マイナス圏まで沈んだことも相場の重石となった。午後に入って109.03の安値まで下落する局面があったものの新規材料を欠く中で一段と下押しするには至らず、109.10台を中心としたレンジ推移となる。引け前に発表された本邦内閣府による8月の月例経済報告で「景気は、緩やかな回復基調が続いている」との判断が据え置かれた一方で、「公共投資は、堅調に推移している」と前回の「公共投資は、底堅さが増している」から僅かながら上方修正された。但し、相場への影響はほとんどなく、結局ドル円は109.10レベルで海外に渡った。ユーロはオセアニア時間に1.1966と2015年1月以来の高値まで上昇。前週末、ドラギECB総裁がユーロ高けん制発言を行わなかったことが引き続きサポート材料として意識された。その後、ユーロは1.1952レベルまで小緩んで東京時間オープン。一部では1.20台まで上昇するのはとの声も聞かれたものの、新規材料を欠いたことに加えロンドン市場休場の環境下、1.19台前半から半ばでのレンジ推移となり1.1934レベルで海外に渡った。(東京15:30)
ロンドン	休場
ニューヨーク	金曜のジャクソンホールでのイベントを通過し、ロンドンが休場であることから、海外市場のドル円は109.03-40での狭いレンジでの推移が続き、109.27レベルでNYオープン。朝方は、ややドル買いが優勢となり109.41まで上昇する局面もあったものの、週末のハリケーン・ハービーの米経済に与える影響が懸念される中、米5年債の入札で落札利回りが前日から低下したことから米金利が低下し、ドル円は109.05まで下落する。終盤に掛けてはやや買い戻され、109.27レベルでクロスした。一方、海外市場で薄商いの中、ファンド勢のストップハンティングで1.1966まで上昇したユーロは、その後反落し、1.1925レベルでNYオープン。朝方は狭いレンジでの推移が暫く続くが、米金利が低下する動きにユーロはビットコイン風味に推移し、1.1984まで上昇する。しかし1.20を目前にし、上値追いつきは慎重な動きとなり、午後は高値圏での推移が続き、1.1979レベルでクロスした。(NY 井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 加藤・坂本

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.00-109.00	1.1950-1.2050	129.50-130.50

【マーケット・インプレッション】

昨夜の海外市場は英国が休場であったこともあり小動き。今朝になって北朝鮮が予告なしにミサイルを発射したことにより一気に緊張感が高まり、リスクオフをテーマとしたドル売り円買いが加速した。ドル/円は109.20-25レベルから一気に108.50割れまで円が上昇している。本日は日・米・韓当局の反応に注視したい。ドル/円のこれより下の注目レベルは4月の安値である108.13。